



出会い ふれ合い 学び合い 心が通う明野小

苫小牧市立明野小学校

明 野

学校通信

第13号

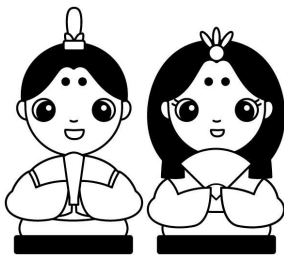
平成26年2月25日

学びのキーワード～元気（げんき）・本気（ほんき）・根気（こんき）・勇気（ゆうき）～

「3月を前に思う」

校長 岡 部 吉 則

すでに立春が過ぎ、春近しの思いが日毎に高まる頃となりました。秋に落葉した校庭の木々も、しっかりと冬芽をつけているのが分かります。この植物のサイクルについて「徒然草」の兼好法師の考えが、朝日新聞の天声人語にありました。秋に葉が落ちてから新し



く芽吹くのではない。新たな生命力によって秋の葉は落とされるのだと。やがて来る春へのエネルギーを内に秘め、木々は冬を越した

のですね。

さて先日、幼稚園の園長を務めているある先輩と話す機会がありました。彼は、ロバート・フルガムという人の「人生に必要な知恵は、すべて幼稚園の砂場にある。」と云う言葉を例に話してくれました。世の中の多くの人は、幼稚園よりは小学校、小学校よりは中学校、それよりは高校、それよりは大学、大学院……の方がより教育のレベルが高く、より重要だと考えているフシがある。しかし、重要な教育の教えは、大学院という山のてっぺんにだけあるのではなく、今、目の前にいる園児たちとのふれあいの中にこそあるのではないかと。

教育は、幼稚園から大学院という「レベル」で見えるものではありません。それぞれの「役割」として見ていく必要があります。それぞれが与えられた役割をきちんと果たすことが、最も肝心なことなのです。ですから私た

ち小学校では、「まだ1年生だからいい加減な教えでいいんだ」とか「6年生だから高等で重要なんだ」などとは考えていません。どの学年にも役割があり、それぞれが重要なのです。

間もなく小学校での6年間の学びを修了し、卒業していく62名の子どもたちがいます。私たち小学校の役割は終わりますが、お父さん・お母さん方には引き続き次の役割が始まります。思春期を迎えた子どもたちですから大変なときもあるでしょうが、特別肩に力を入れ過ぎることはありません。親の姿を見て子どもたちは育っていくものですから。

残された3学期もわずかとなりました。保護者・地域の皆様におかれましては、子どもたちが最期まで充実した学校生活を送れますように、そして、どの子も自信を持って進学・進級ができますようにご協力宜しくお願いいたします。



読み聞かせ 2月19日(水)

3月の行事予定

- 3 月 清掃なし、職員会議
小学校生徒指導連絡協議会 14:30-
- 4 火 PTA役員会
- 5 水 **午前授業**
単P会長会議
- 6 木 **午前授業**
- 7 金
- 10 月 安全点検日
- 11 火
- 12 水
- 13 木 PTA運営委員会
- 14 金
- 15 土
- 16 日
- 17 月 **大掃除**
- 18 火
- 19 水 **第20回卒業証書授与式**
- 20 木
- 24 月 **修了式、離任式**
- 25 火～年度末休業
- < 3学期の生活目標 >



正しい言葉づかいをしよう

明野小の取組

◇読み聞かせスペシャル！

明野小及び緑小合同による読み聞かせがありました。ブラックライトを使ったものや大型の絵本の読み聞かせでした。1年生から3年生まで時間をずらして、参加しました。子どもたちはとても楽しそうに話を聞くことができました。読み聞かせの皆さん、ありがとうございました。

◇明野小のホームページリニューアル!!

新しいアドレス

<http://www.city.tomakomai.hokkaido.jp/gakko/akeno-es/>

苫小牧市のホームページのリニューアルに



伴い、市内小中学校すべてのホームページも新しくなりました。アドレスが変更となりましたので、お気に入り等に登録されている方は変更や再登録をお願いいたします。

◇配信メールの登録解除について

3月でお子さんが卒業される方は配信メール登録解除を3月末にお願いいたします。これまでに送られてきたメールや3月配信のメールから登録解除ができます。よろしくお願いいたします。

◇学校だより地域配布の中止について

年度初めは地域配布を行ってきましたが、用紙代等の予算上のため、配布を中止といたしました。保護者アンケートに「市で発行されている広報紙に『明野』と一緒に届いていたがここ最近入っていないのはなぜか。」とありましたが、限られた予算をできるだけ児童の活動に当てたいと考え、地域配布を中止させていただきました。お知らせが遅れたことにお詫び申し上げます。